

化学委員会有機化学分科会（第25期・第2回）議事録

日時：2021年12月24日15時50分～16時50分

場所：ハイブリッド会議 日本学術会議6階 6C-1会議室

出席委員：安藤 香織, 磯部 寛之, 内山 真伸, 澤村 正也, 菅原 正, 鈴木 啓介, 茶谷直人, 寺田 眞浩, 徳山 英利, 中島 裕美子, 中西 和嘉, 中村 栄一, 庭山 聡美, 村上 正浩, 山口 茂弘, 山子 茂, 横山 泰

欠席委員：石原 一彰, 小川 智, 眞鍋 史乃

書記：磯部 寛之・中島 裕美子（敬称略）

議事：

- (1) 第1回有機化学分科会 議事録承認
- (2) 議事録に修正がある場合、委員長に一任することを承認
- (3) 有機化学分科会構成委員のメールアドレス共有の了承
- (4) 今後の活動方針と計画に関して、「カーボンニュートラル」に対する有機化学の取り組みが以下の通り議論された。

有機化学は、「カーボンニュートラル」に向けた技術革新の屋台骨となる重要な基盤である。一方で、新反応開発や、分子デザイン技術などに代表されるこれらの基盤技術が、「カーボンニュートラル」へもたらす直接的な貢献が見えづらいことが課題である。まずは、有機化学分野の研究者が「カーボンニュートラル」に向けた問題意識をもつこと、さらに有機化学の貢献を位置づけ、外部に向けて発信することが、有機化学分科会が取り組むべき課題であることが確認された。「グリーンケミストリー」や「持続可能な開発目標 SDGs」の観点を発展させながら、さらに先の将来を見据えた有機化学分野の位置づけ・取り組みを社会に提示する必要がある。こうした動きに向け、有機化学分科会としての役割を果たしていくべきである点も確認された。以上の議論に基づき、まずは、分野研究者での「カーボンニュートラル」に向けた課題と取り組みに関する意見交換を行うため、今後は「カーボンニュートラル」を主題とするシンポジウムの開催に向けて活動を進める方針が示された。